



並木第四小学校

学校だより

並四小ホームページ<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/namiki4>

わくわくドキドキ みんなの笑顔

6月号

令和4年6月1日

校長 清水 康男

「40周年 全力をつくせ チームワークの並四運動会」

校長 清水 康男

心配されていた雨も前日の昼には通り過ぎ、朝からは明るい日差しが差しています。いつもよりも早い時間に登校してきた子どもたちからは、運動会への意気込みが感じられます。

令和4年度は1年生と4年生が単級になり、2クラス平均で続けられてきた運動会にも赤白の編成に変化が訪れました。今年は全学年がクラスを半分にして、赤白のチーム編成を行っての実施です。

今年度は創立40周年を迎え、年間を通してお祝いに向けた行事や集会が計画されており、記念行事の第一番目としての運動会開催です。現在も感染対策が続いている中ではありますが、応援団の復活など少しずつ子どもたちの活動を拡大し、競技や応援の中にも40周年を祝う工夫を取り入れました。

前半の個人競技では何と同点となり、応援合戦にも力が入ります。子どもたちの学校への応援に応えるべく、教職員も「ありがとう 40周年」の垂れ幕を内緒で作成して当日の披露に至りました。後半の団体競技には、それぞれの学年からのお祝いメッセージや、お祭りの雰囲気イメージしたパフォーマンスも飛び出しました。今年は競技の勝敗だけにこだわらず、40周年を学校のみinnで祝おうという思いも強く伝わったことと思います。

そして、最後を飾ったのは6年生によるソーラン節です。今年も6年生が入場すると校庭の空気が変わりました。構えの姿勢がピタリと決まると観客席は静まり、6年生の力強く息の合った演技に引き込まれていきます。最後の隊形が組まれた時には胸が熱くなる、見事な並四小リーダーのデビューでした。

6年生の素晴らしい伝説のソーラン節の余韻が覚めぬ中、次期リーダーである5年生への大漁旗の引き継ぎが行われました。いよいよ令和4年度並四小リーダーの活躍が本格的に始まります。

最後の得点発表まで勝敗の分からなかった接戦の中、優勝したのは赤組。子どもたちの頑張る姿は勿論白組団長の「負けたけれど、全力で戦ったから悔いはありません。」の言葉に赤白両方から大きな拍手が送られ、これはまさに今年のテーマ「全力をつくせ チームワークの並四運動会」が達成された瞬間でした。TEAM花水木からは、40周年記念を祝した記念タオルが送られ、令和4年度の運動会は幕を閉じました。

今年度も運動会の安全確保につきまして、TEAM花水木の役員の方々を始め、校外委員さん方の協力を得ることができました。子どもたちや教職員が集中して運動会に取り組めるのも、PTAの方々のご協力によるものと感謝申し上げます。

～運動会前の感動～

運動会当日が近づいた時、リレーのサブメンバーによる練習が行われました。正選手の子どもたちがその様子をじっと見つめています。「今のバトンパス、うまい!」「カーブの走り方、すごいな。」と言う声も聞こえます。一人ひとりの一生懸命さが伝わる見応えのあるレースと、堂々と退場していく姿には感動を覚えました。運動会前に示してくれたサブメンバーたちの姿は、運動会の成功を予感させてくれました。

《6月の行事予定》

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	水	開港記念集会（TV放送）	16	木	集会（3・4年） 5年宿泊保護者説明会
2	木	開港記念日	17	金	創立記念集会（TV放送）
3	金	委員会活動	18	土	
4	土		19	日	
5	日		20	月	朝会（プール開き） 避難訓練
6	月	租税教室（6年）	21	火	たてわり遊び（休み時間）
7	火	40周年航空写真撮影日	22	水	国際平和スピーチコンテスト
8	水	航空写真予備日	23	木	集会（1・2年、個別級） 耳鼻科検診（1・4年）
9	木	集会（5・6年） 歯科検診	24	金	
10	金	クラブ活動	25	土	
11	土		26	日	
12	日		27	月	避難訓練予備日
13	月		28	火	
14	火	交通安全教室（1・3年）	29	水	
15	水		30	木	

お知らせ

○40周年 航空写真撮影 6月7日（火） 予備日：6月8日（水）

創立40周年記念として、航空写真撮影が行われます。運動会の記念タオルにもデザインされていた学校キャラクターを今度は並木第四小学校の校庭に描きます。

今後も40周年に関する様々な活動が予定されています。記念すべき区切りの1年を全校で楽しんでいきたいと考えています。

○学校におけるセクシャル・ハラスメント相談窓口

相手の意志に反して不快、不安な状態に追い込む性的な言葉や行為をセクシャルハラスメント（セクハラ）といいます。

学校における相談窓口を養護教諭（須藤）、児童支援専任（木村）が担当します。

教育総合センターの一般教育相談も、セクハラ相談窓口として利用できます。

月～金 9：00～17：00 ※祝日、振替休日を除く

電話番号 045-624-9414